

KIOXIA

SSD Utility

ユーザーガイド
ソフトウェアバージョン 5.2

目次

はじめに.....	1
主な機能.....	1
システム要件.....	1
SSD Utilityのインストール.....	2
WindowsでのSSD Utilityのインストール.....	2
ブート可能なUSBフラッシュドライブの作成.....	2
SSD Utilityの起動.....	3
UIの概要.....	4
SSD Utilityのアンインストール.....	5
SSD Utilityの機能.....	6

© 2020 キオクシア株式会社. All Rights Reserved. 方法や形態を問わずキオクシア株式会社からの書面による許可なしに、本ドキュメントのいかなる部分を複製することも、派生著作物（翻訳、変形処理、改作など）の作成のために使用することも禁止します。

通知

本ガイドに含まれる情報は、予告なく変更される可能性があります。キオクシア株式会社およびその関連会社（「キオクシア」）は、本マニュアルまたはここに記載されたその他の情報に関する保証は一切提供しないものとし、それらに関連して、特定目的に対する商品性または適合性についての一切の黙示の保証をここに明示的に否認します。キオクシアは、本ガイドに含まれている技術的な誤りまたは誤字脱字、あるいは対象製品とガイドとの間の不一致などから直接的にまたは間接的に発生した損害について、一切の責任を負わないものとし、いかなる場合も、キオクシアは、それらが不法行為、契約、その他に基づくものであれ、本ガイドまたはここに記載されたその他の情報、またはその使用から、もしくはそれらに関連して発生した偶発的、結果的、特異的、典型的な損害に関する責任は一切負いません。

免責事項

本アプリケーションを使用することによって生じる損害・損失に関して、当社は一切の責任を負いません。本アプリケーションは「現状有姿」にて提供されるものとし、いかなる保証も付されません。前記に制限されることなく、キオクシアは、商業性の保証、目的適合性の保証、あるいは第三者の権利の非侵害の保証を含め、明示的にも黙示的にも、アプリケーションに関わるいかなる保証も致しません。キオクシアは、アプリケーションの動作が中断しないことも、エラーがないことも、安全であることも保証致しません。インストールまたは、アプリケーションの使用は、お客様ご自身の責任で行ってください。

商標について

UEFIはUnified EFI Forum, Inc. の商標または登録商標、またはその両方です。その他の商標はすべて、各所有者の財産です。

インストールに関する技術サポート

キオクシア株式会社 製品には、無償の技術サポートが含まれており、専門家の助言を直接受けることができます。インストールに関する技術サポートについては、<https://personal.kioxia.com/support/> からお問い合わせください。

文書識別情報: USER-GUIDE-SSD-UTLTY 第 7 版 (2020年 12月)

ソフトウェアバージョン:5.2

はじめに

SSD UtilityではSSDを管理し、最大限に活用することができます。

主な機能

SSD Utilityでは、以下を行うことができます。


- SSDのステータスのダッシュボードビューの表示
- SMART属性の詳細ビューの表示
- SSDファームウェア、およびデバイスドライバの更新
- オーバプロビジョニングの管理
- データを回復不能にするためのSecure Erase
- SSD、コンピュータ、SSD Utilityの詳細なビューおよびログの問題診断における技術サポートを支援
- ドライブの正常性、信頼性、温度に関する問題のアラートを受信
- 簡単なベンチマークの実行によるドライブパフォーマンスの評価

SSD Utilityの機能の詳細については、6ページの「SSD Utilityの機能」を参照してください。

システム要件

サポートされるSSDには以下があります：

	Windows 10 x64	Windows 8.1 x64
EXCERIA SSD	✓	

 **注意：** インストールを開始する前に、SSD上の保存しておきたいデータのバックアップコピーを必ず作成してください。一部の操作では、SSD上のデータが完全に失われます（そのような場合、あらかじめ警告が表示されます）。

 **情報：** SSD Utilityを使用する前に、以下をご確認ください。

- Windows: マザーボードBIOSでSATAコントローラをAHCIモードに設定します。
この手順については、コンピュータのユーザーマニュアルを参照してください。
- SSD Utilityを管理者として実行する必要があります。
- ファームウェアの更新には、コンピュータがインターネットに接続されている必要があります。

SSD Utilityのインストール

このガイドでは、SSDが既に正しくインストールされていることを前提としています。以下のことを行うことができます。


- WindowsでのSSD Utility のインストール
- ブート可能なUSBフラッシュドライブの作成。これにより、オペレーティングシステムではできないことができるようになります。例えば一部のSSDでは、システムブートドライブの場合ファームウェアをアップデートすることができません。

WindowsでのSSD Utilityのインストール

Windows - インストーラを実行し、画面上の手順に従います。

ブート可能なUSBフラッシュドライブの作成

USBフラッシュドライブを使用して、SSD Utility のスタンドアロンのブート可能バージョンを作成することができます。このバージョンは、Windows システムで使用して SSD Utility を起動することができます。これらの手順は、ユーザーが記載されたアプリケーションを熟知し、関連するユーザーマニュアルにアクセスして全手順を確認することができることを前提としています。

 **注意:** インストールを開始する前に、SSD上の保存しておきたいデータはバックアップコピーを作成してください。この操作中には、フラッシュドライブ上のデータはすべて消去されます。

USBドライブは、FAT32として自動的にフォーマットでされます。このフォーマットにより、ドライブに保存されたファイルはすべて、Windowsシステムから簡単に読み込むことができます。

SSD Utility内からサポートパッケージを保存する場合、サポートパッケージはデフォルトでUSBドライブ上の support_packagesフォルダに保存されます。

ブート可能SSD Utility

USBフラッシュドライブにWindowsでSSD Utilityのブート可能なバージョンを作成するには、標準のSSD Utilityソフトウェアを実行します。

- 1 (UIレイアウトの詳細については、4ページ目の「UIの概要」を参照してください。)オプションバーで、**メンテナンス**を選択してから、タスクリストで**ブート可能SSD Utility**を選択します。
- 2 **作成**をクリックします。

SSD Utilityの起動

Windowsオペレーティングシステム

アプリケーションとともに、SSD Utilityへのショートカットがインストールされています。例えば、スタートメニューの**KIOXIA Corporation - SSD Utility**の下にあります。これをクリックしてSSD Utilityを実行します。

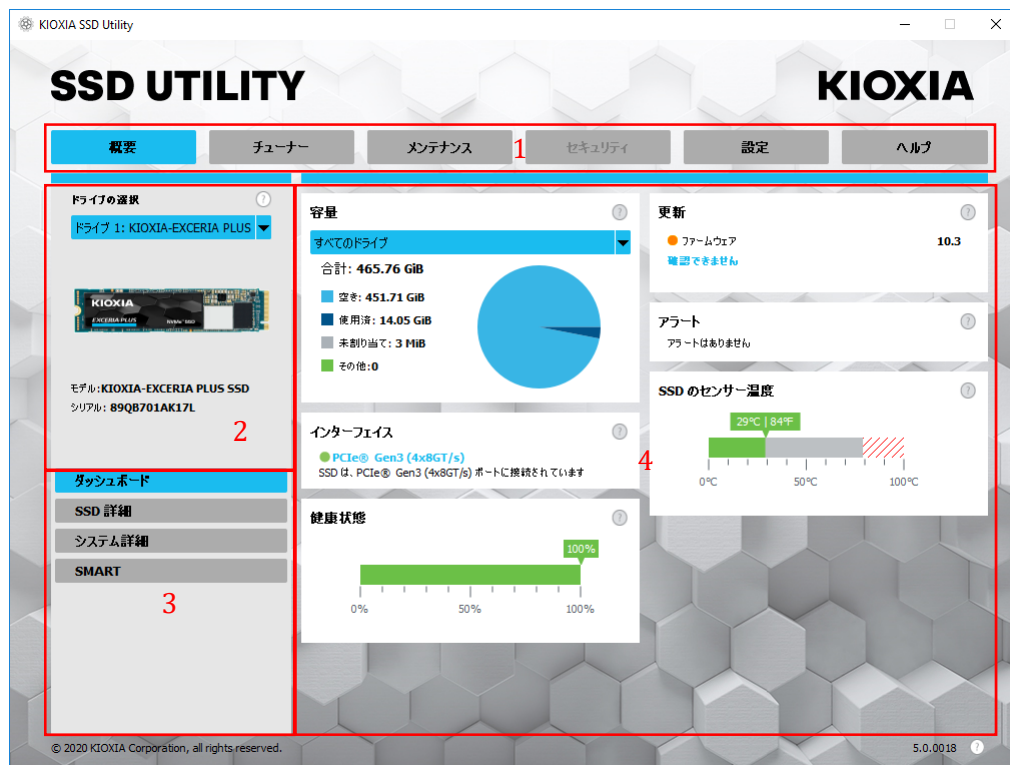
Windowsのブート可能メディア

- 1 システムにUSBフラッシュドライブを差し込んでから、再起動します。
- 2 USBフラッシュドライブからブートするようにBIOSを設定します。システムの該当するユーザーマニュアルを参照してください。BIOSでUEFIとレガシーブートの両方がサポートされている場合は、最初にレガシーブートを選択します。レガシーブートで問題が発生する場合は、UEFI®のみを使用する必要があります。
- 3 ブートプロセス開始時には、SSDサポートとSSD サポート(セーフモード)のオプションを含むメニューが表示されます。数秒後、**SSD サポート**が自動的に選択されます。
- 4 システムがブートしたら、SSD Utilityが自動的に起動されます。4ページ目の「UIの概要」を参照してください。
- 5 PCがワイヤレスインターフェイスを使用して接続する場合、インターネットからSSDのファームウェアを更新するには、更新を許可するようにワイヤレス設定を構成する必要があります。有線ネットワークに接続されていない場合、システムの起動時に接続を行うよう促されます。

i 手順3の後、コンピュータが正しくブートしない場合は、SSDサポート(セーフモード)を選択して手順を繰り返します。SSDサポートの場合と同じ機能が使用できますが、システムはそれよりも低いグラフィック解像度で実行されます。

UIの概要






SSD Utilityウィンドウは項目別に表示枠に分割されています。



- 1 **オプションバー** - 実行できる主要なタスク。ここでクリックするものに応じて、メイン表示枠での表示内容が変わり、追加のタスクがドライブリスト表示枠に表示されます。
- 2 **ドライブの選択リスト** - 現在のコンピュータに接続されているSSDのリスト。コンピュータにSSDが1つのみ接続されている場合は、それが自動的に選択されます。複数のSSDが接続されている場合は、オプションバーでオプションをクリックする前に、必要なSSDを選択してください。
- 3 **タスクリスト** - 実行できるタスク。タスクのステータス情報。
- 4 **メイン表示枠** - 要求した情報、またはタスクのフィールドが表示されます。

ブート可能SSD Utility のタスクバー

ブート可能SSD Utilityでは、画面の下に以下のアイコンを含むタスクバーが表示されます。

-  システムをシャットダウンします。
-  スクリーンショットを撮ります。これはUSBフラッシュドライブ上のscreenshotsフォルダに自動的に保存されます。
-  全機能を備えたWebブラウザを開きます。
-  SSD Utilityを起動します。SSD Utilityを閉じた場合、再起動せずにもう一度実行したいときに使用します。
-  (タスクバーの右側)有線、または無線ネットワーク構成を表示および編集します。

SSD Utilityのアンインストール


Windowsからアンインストールするには、コントロールパネルにある標準のアンインストール機能を使用するか、インストーラを再度実行して**削除**を選択します。

ブート可能USBドライブからSSD Utilityを削除するには、以下の手順に従います。

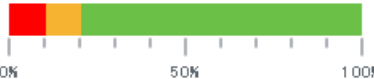
- 1 USBドライブをWindowsコンピュータに差し込みます。
- 2 USBドライブを再フォーマットします。これにより全ドライブ機能にアクセスできます。

SSD Utilityの機能

SSD Utilityは、ユーザーインターフェイス内の場所別に、以下の表に示された機能をサポートしています。選択したドライブでサポートされる機能のみが使用できます。サポートされるSSDが複数ある場合は、**ドライブの選択**リスト内のドライブにオプションが適用されます。複数のドライブに適用できる機能にアクセスするには、このリストから**すべてのドライブ**を選択します。

タスクの手順、または表示枠の表示内容に関する詳細を表示させるには、 をクリックします。ヘルプは移動可能な別のウィンドウに表示されます。このウィンドウはスクロールすることも、終了時に閉じたりすることもできます。ヘルプには、How Toビデオなどのオンラインヘルプへのリンクが含まれます。

必要な情報がヘルプまたはこのガイドで見つからない場合は、当社の技術サポートチームにお問い合わせください。詳細については、このガイドの目次ページにある「インストールに関する技術サポート」をご覧ください。

オプション	タスク	機能
概要	ダッシュボード	<p>ドライブのステータスに関する簡単な概要。以下が含まれます。</p> <p>容量 - ドライブの現在の使用状況</p> <p>更新 - ファームウェア、およびデバイスドライバ利用可能な更新</p> <p>インターフェイス - 物理的なインターフェイス接続のステータス</p> <p>アラート - 注意が必要なドライブの状態</p> <p>健康状態 - ドライブの残り寿命</p> <p>■ = SSD は、最適に動作しています (100% ~ 21%)</p> <p>■ = 今後のデータ喪失を避けるため、ご利用の SSD の交換を検討してください (20% ~ 11%)</p> <p>■ = ご利用の SSD を直ちに交換してください (10% ~ 0%)</p> <p>保証期間内であっても、「健康状態」の値がゼロ (0) まで低下する場合があります。この場合、SSDは保証対象外となります。</p>  <p>SSD のセンサー温度 - SSD のセンサーで測定された温度 (SSD のケース温度よりも高い場合も低い場合もあります)</p>
	SSD 詳細	SSD に関する詳細を示します。この機能は、技術サポートへの問い合わせ時に使用する場合があります。
	システム詳細	コンピュータに関する詳細を示します。この機能は、技術サポートへの問い合わせ時に使用する場合があります。
	SMART	現在の SMART 属性値を示します。この機能は、SSD に問題があるかどうかを判断する場合に役立ちます。
チューナー	SSD チューナー	オーバープロビジョニング - SSD のある領域を予約して、ドライブのパフォーマンスおよび寿命を向上します (Windows NTFS ボリュームのみ)。
	ベンチマーク	ご利用のシステムの SSD の性能を評価するための、クイックベンチマークが用意されています。

オプション	タスク	機能
メンテナンス	更新	<p>ファームウェア更新 - 選択したドライブについて、SSD ファームウェアの高度な更新方法を提供します。この機能にはローカルファイルから更新する方法が含まれます。</p> <p>ファームウェア更新- すべてのドライブが選択されている場合、システム内すべてのドライブが利用可能なあらゆるファームウェア更新を 1 つの操作で適用できます。</p>
	ツール	<p>Secure Erase - Data復旧できないようにSSDのすべてのDataを削除します。(NVMe SSDドライブ以外が対象)</p> <p>NVMe™ フォーマット - NVMe SSD のローレベルフォーマット。LBAフォーマットの変更およびデータの Secure Erase が含まれます。</p>
	アラート	<p>注意が必要な可能性のあるすべてのアラート状態、および過去の発生したアラート状態の詳細レポートを表示します。</p> <p>すべてのドライブが選択されている場合、コンピュータでアクティブでなくなったドライブも含め、すべてのドライブのアラートが表示されます。</p>
	ブート可能SSD Utility	SSD Utilityを実行できるブート可能なUSB フラッシュドライブを作成します。
設定	設定	<p>一般的なアプリケーション構成。以下を含みます。</p> <p>言語 - ユーザーインターフェイスの言語</p> <p>モニタリング - SSD をモニタリングするために SSD Utility が実行を続けるかどうか。</p> <p>通知 - アラート、更新、およびシステムイベントのタスクトレイ通知を抑制します。</p> <p>ロギング - 技術サポートによる問題の診断を支援するためにロギングを有効にします。</p> <p>バックグラウンドで実行 - バックグラウンドでの実行を許可します。</p> <p>ログイン時に実行 - ログイン時にツールを自動実行させます。</p>
ヘルプ	ヘルプ	<p>お問い合わせ先 - オンラインサポート情報へのリンク</p> <p>サポートパッケージの保存 - システムの要約が作成され、zipファイルに保存されます。技術サポートによりサポートパッケージの提供を依頼される場合があります。</p>
任意	アラートの表示	アクティブなアラートがある場合、各タスクリストの下に表示されます。クリックすると、詳細なアラートレポートに移動します。
	SSD Utility の更新	新しいバージョンの SSD Utility が利用可能な場合、UI の右下のバージョン番号の横に表示されます。

オプション	タスク	機能	EXCERIA SSD	注
概要	ダッシュボード	容量	✓	ブート可能 SSD Utility では Windows NTFS フォーマットされたドライブでのみサポートされます。
		更新	✓	
		インターフェイス	✓	
		アラート	✓	
		健康状態	✓	
		SSD のセンサー温度	✓	
	SSD 詳細	SSD 詳細	✓	
	システム詳細	システム詳細	✓	
	SMART	SMART	✓	
チューナー	SSD チューナー	オーバープロビジョニング	✓	Windows NTFS フォーマットされたドライブでのみサポートされます。
	ベンチマーク	ベンチマーク	✓	
メンテナンス	更新	ファームウェア更新	✓	
	ツール	Secure Erase	✓	
		NVMe フォーマット	✓	
	アラート	アラート	✓	
	ブート可能 SSD Utility	ブート可能 SSD Utility	✓	
設定	設定	言語	✓	
		モニタリング	✓	
		通知	✓	
		ロギング	✓	
		バックグラウンドで実行	✓	
		ログイン時に実行	✓	
ヘルプ	ヘルプ	お問合せ先	✓	
		サポートパッケージの保存	✓	
All	アラートの表示	アラートの表示	✓	
	SSD Utility の更新	SSD Utility の更新	✓	